

大学名 東海国立大学機構 名古屋大学

表題 学生の主体的学びを重視した質の高い「知」の獲得を目指す教育システムの構築

国際理解科目「Studium Generale」

「Studium Generale」とは、ヨーロッパで800年の伝統をもつ、「開かれた」様式の大学のことを指します。本講義では、様々なトピックをグループワークも取り入れながら、初心者にも分かりやすく噛み砕いた内容で、やさしい英語を使い開講します。



岐阜大学「フューチャーセンター入門」

岐阜大学では、未来志向の対話・共創の場づくりを学ぶ「フューチャーセンター入門」(全学共通教育科目)を開講しています。社会人を含む受講生が実際にフューチャーセンター(FC)を企画・立案しながら、地域や身近な課題の抽出や解決に向けた手法やファシリテーションの技術を学びます。名古屋大学の学生にも開放しております。



FCの基本的な知識やグループワークの手法に関する講義

グループによる対話の実践

FCのテーマや参加者の構成、対話の進め方などを企画



企画したFCの開催

ファシリテーションやプレゼンテーションの実践

成果発表

全学教育科目新カリキュラム

東海国立大学機構名古屋大学では、知識詰め込み型に陥ってしまいがちだった傾向を改め、学生の主体的な学びを重視した質の高い「知」の獲得を目指す教育システムを構築することを目指し、全学教育科目の見直しを行い、2022年度から新カリキュラムをスタートさせました。

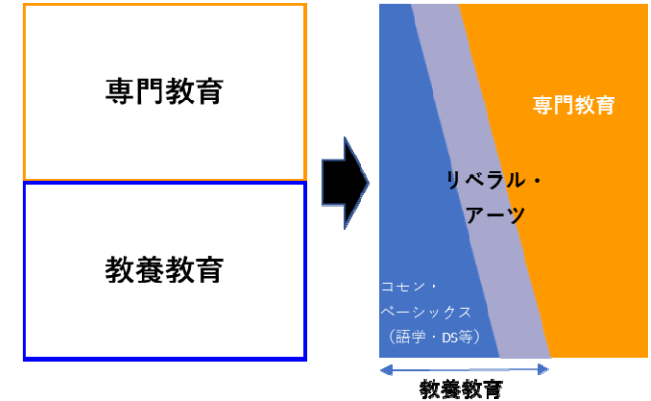
カリキュラム改正においては、①アクティブラーニング主体の教育への転換、②学部初年次から大学院までのシームレスな教育、③数理・データ科学教育の充実、④学部を超えた共同学習「超学部セミナー」の実施、⑤十分な学修時間を確保し深い学びに導くための総単位数の見直しを方針としてカリキュラムを編成しました。

岐阜大学との連携

東海国立大学機構において教育をデザインする「アカデミック・セントラル」を中心として、岐阜大学と本学で教育面で連携し、単位互換制度による学生の相互受け入れ等を実施しています。

両大学の強みを活かした分野を共有し、より質の高い充実した教育を目指しています。

学部初年次から大学院までのシームレスな教育



全学教育をコモン・ベーシックス教育とリベラル・アーツ教育の2本柱からなるものとして、それぞれを学部初年次から大学院まで段階に応じてシームレスに実施することにより、「専門性を相対化し俯瞰できる幅広い視野」、卓越した人材として「人類社会に貢献しようとする心構えと高い倫理性」を持った人材を育成します。

<p>コモン・ベーシックス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数理・データ科学教育 ・英語を中心とする高度な外国語運用能力 ・社会人の基礎スキルとしてのトランスファラブル・リテラシー
<p>数理・データ科学、語学、基礎セミナー プロフェッショナル・リテラシー Academic Writing 等</p>
<p>リベラル・アーツ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門性を相対化し俯瞰できる幅広い視野 ・卓越した人材として人類社会に貢献しようとする心構えと高い倫理性
<p>超学部セミナー (3年次) 研究倫理教育 等</p>

参照URL

- ・東海国立大学機構アカデミック・セントラル [東海国立大学機構のWEBサイト \(thers.ac.jp\)](https://thers.ac.jp)
- ・名古屋大学教養教育院 [名古屋大学教養教育院 \(nagoya-u.ac.jp\)](https://nagoya-u.ac.jp)